

# なぜアーティストは生きづらいのか？

## 個性的すぎる才能の活かし方

### 才能を潰すことなく、 末長く創作活動を 続けるためにできること

アーティストには付き物の、破天荒なエピソードや空気を読まない奇行、遅刻や細部への異常なこだわり……。周囲からは“付き合いづらい”、“理解しがたい”と思われるこうした現象は、実は彼らの単なるワガママではなく、自閉症スペクトラムを始めとした生来備え持っている個性的な特徴が現れているのかもしれない。また、彼らの周囲の人もちょっとした固定観念を持っているせいでお互いに理解し合えないのかもしれない。本書では、元バンドマンでマネージメントの経験もある専門学校の新入開発室室長と、現役精神科医師が、そのような観点から“個性的すぎる才能”を活かす術を考えていく。アーティストとその周りの人間(家族やスタッフ、バンドメンバー)がお互いを分かり合えば、せつかくの才能を潰すことなく、末長くアーティスト生活を送れるはずなのだ!

### CONTENTS

- はじめに 「生きづらさ」を抱えたアーティストたち
- 第一章 「生きづらさ」の原因を探る
- 第二章 音楽の現場でのトラブルシューティング
- 第三章 「多様性」が音楽業界を救う
- コラム バックステージ・トーク



- 発売：4月20日
- 著者：手島将彦、本田秀夫
- イラストレーション：高橋将貴
- 定価：(本体1,500円+税)
- 仕様：四六判／160ページ
- ISBN978-4-8456-2804-9

貴店印	ご担当者様名	タイトル	ご注文数
		【新刊】リットーミュージック書籍 <b>なぜアーティストは生きづらいのか？ 個性的すぎる才能の活かし方</b> 定価：(本体1,500円+税) ISBN978-4-8456-2804-9	新刊指定締切 2016/4/8(木)  冊